【市民タイムス　平成27年（2015年）7月10日（金）より】

最後まで諦めない全力プレー　蘇南

部員たちは最後まで諦めず、全力で取り組むことを大切にしてきた。高校入学後に野球を始めた選手が多く、練習では緩いゴロの捕球を繰り返すなど、守備の基本の習得に重点を置いてきた。

出塁率の高い横沢が塁に出て、長打力のある上出がかえす形を目指す。横沢は主戦も務め、直球主体の丁寧な投球が持ち味だ。選手が少ないため、全員がどのポジションもこなせるよう、守備力の強化を図る。本番を間近に控え、内外野の連係にも磨きをかける。

マネジャーを除く選手は9人おり、女子の川井梨瑚が主将を務める。規定によって川井が大会に出場できないため、選手を補って大会に出場する。公式戦では横沢が主将を務める。

昨秋と今春の大会は、選手がそろわずに参加できなかった。練習試合を重ねた部員たちの夏にかける思いは強い。「学年間の垣根がなく『皆でやろう』という意識はある」と両角純平監督。部員一丸となって「諦めない野球」に徹する。

1投	横沢	佑典	3	右右	（大　桑）
2二	中田	柊斗	1	右右	（大　桑）
3右	草場	凌生	1	右右	（南木曽）
4捕	上出	恭平	2	右右	（開　田）
5遊	岡田	昂也	1	右右	（大　桑）
6中	広田	賢治	3	右右	（坂本・岐阜）
7三	松尾	大志	1	右右	（大　桑）
8左	下田	佑希	1	右右	（日　義）
9一	宮下	鳳稀	3	右右	（大　桑）

主将の抱負

川井梨瑚主将（3年）　守備力の高いチームを目指してきた。目標はまず1勝。取り組んできた成果を出し、精いっぱい戦いたい。